

次期中間処理施設整備事業の用地選定に関する意見書

印西地区環境整備事業組合

次期中間処理施設整備事業

用地検討委員会 委員長 寺嶋 均 宛て

1. 留意事項

- (1) 提出のあったご意見は、直近の用地検討委員会の会議に提出し、参考資料として活用させていただき、また、印西地区環境整備事業組合のホームページで公開しますが、不当な圧力、個人や特定の団体に対する誹謗中傷、財産・プライバシー・著作権の侵害及び営利目的等の記述が含まれる場合は、当該提出及び公開をしません。
- (2) 匿名による意見提出が可能です。意見提出者（ご自身）の氏名等の公開を希望される場合は、下記意見欄の末尾に当該個人情報をご記入ください。
- (3) 意見書は、この様式によるものの他、この様式に準じた任意様式でも結構です。
- (4) 意見記入欄が不足する場合は、適宜、用紙を追加してください。

2. 意見

平成26年9月5日提出

第3次審査NO15経済性小項目の概算事業費について 各候補地毎の煙突建設費を考慮して比較検討すべきである。

NO15の経済性評価について、小項目の概算事業費に、用地取得費用、基盤整備費用、30年間分の収集運搬費用を取り上げ、第14回会議でその結果が示されていますが、概算事業費に最も大きく影響を及ぼす煙突建設費は評価対象から除外されており、妥当性にいちじるしく欠けた評価項目となっています。

現在地の煙突高さは、周辺建物等の状況やこれまで示された事例から想定すると、少なくとも100m～130mであり、他の候補地は大凡60m程度と考えられることから、この両者には明らかに大きな差異が存在します。そこで、煙突仕様が未確定の現状下では詳細な建設費の算出が難しいために、煙突高さに応じた概算の煙突建設費用を、全国都市清掃会議に聴取した結果を以下に示します。

(H26.9.4 全国都市清掃会議 電話聴取結果)

摘 要	煙突高さ(m)		
	60	100	130
煙突建設費(億円)	2.5	5.8	10.0

この結果から、現在地の煙突高さ130mの場合、他の候補地に比べ煙突建設費は7.5億円の増額となり、この額は30年間分の収集運搬費用の差異約3億円の2.5倍であることが判ります。

当委員会が、煙突建設費を評価項目として取り上げないまま、もし候補地評価を進めて現在地に決定した場合、建設費増額は全て住民負担増となるため、そのような誤った評価を認める訳にはいきません。最終評価では煙突建設費を試算した上で候補地を評価するよう強く求めます。

印西市在住

津島孝彦